

リーディングDXスクール事業【実践事例一覧】

武雄市教育委員会（佐賀県）

学校名	教育利用・校務利用	実践事例の概要	様式
川登中学校 【指定校】	校務利用	①「校務利用と市内での共有」 ・校務利用の例と市内での活用事例の共有方法	B-1
川登中学校 【指定校】	教育利用	②「生成AIを活用していく上での情報モラル」 ・大規模言語モデルの仕組み、ファクトチェックの必要性	B-2
川登中学校 【指定校】	教育利用	③「生成AIの基本操作とプロンプト」 ・プロンプトの基本的な構成の例示と、川柳、デジタル絵本等の作成	B-3
川登中学校 【指定校】	教育利用	④「「個別最適な学び」「協働的な学び」につながる生成AI活用」 ・英会話の練習、英作文の添削、多様な他者としての意見を求める活用	B-4

リーディングDXスクール事業【実践事例】

武雄市立川登中学校（佐賀県）【指定校】

<校務利用> ①「校務利用と市内での共有」

校務利用

- ・ あいさつ文の作成
- ・ 保護者あて文書の作成
- ・ 教育講演会の謝辞
- ・ 学年だより等の添削
- ・ 通知表（生活単元）の評価記入例の作成

生成AIが作成した内容は、あくまでも例とし、最終的には、作成者による**内容確認、修正、補足、追記**等の必要性を確認。

市内学校への展開

- ・ 校長会での事例紹介
- ・ 教頭会、情報担当等での研修
- ・ 活用事例の収集と共有
市内教職員で活用事例をGoogle スプレッドシートに記入し、クラウド上で共有（図1）。各種生成AIでのプロンプト、生成結果をリンク取得し、貼り付けた。

令和5年度 生成AIパイロット校事業 活用履歴 報告・共有様式	活用日	学校名	活用場面	概要・目的	効率化の程度	ツール・プロンプト共有リンク	備考
	09/04	99_新しい学...	校務:学校運営に関わる業務	Bardでの生成AI活用結果の共有方法	80%程度効率化	Bard	
	09/04	99_新しい学...	校務:学校行事に関わる業務	修学旅行のしおり挿絵の生成	60%程度効率化	text to image	
	09/08	99_新しい学...	校務:学校行事に関わる業務	GAS作成（公開授業参加者受付用）	80%程度効率化	Bard	最終プロンプトのみ。
	09/11	99_新しい学...	校務:その他	GAS作成（スプレッドシートの一括コピー）	80%程度効率化	Chat GPT	
	09/13	99_新しい学...	校務:学校行事に関わる業務	スプレッドシート内の重複データを採す方法	80%程度効率化	Chat GPT	タイピングコンテストの結果処理
	09/19	99_新しい学...	教育:英語	音声入力・読み上げによる英会話練習	80%程度効率化	Chrome拡張機能:Voice	拡張機能を導入後、chatGPT以下のプロンプトを入力することで会話レベルを可
	09/22	14_川登中	校務:その他	生活単元の評価作成（通知表用）	80%程度効率化	Bard	文章による評価の参考になった。
	09/28	14_川登中	校務:その他	寸劇の台本作成（学習成果発表会用・名護屋城見学の発表）	80%程度効率化	Bard	修正も必要だが、かなり役になった。同じプロンプトでもチャットGPTよりBardの方が原本がよかつた。
	10/03	99_新しい学...	教育:その他	文章の実装、要約等	60%程度効率化	magic write(Canva)	canva内で作成した文章を選択すると、magic writeで好みの表現に自動で変更できる。
	10/12	14_川登中	校務:保護者・PTA・地域...	保護者あて文書（給食費高騰による弁当の日設定）	80%程度効率化	Bard	作成した文書を添削し、簡潔にまとめた。
	10/17	01_武雄小	教育:理科	教材研究(実験内容の再考)	60%程度効率化	Bard	リンク取得前に終了させてしまい、リンクはありません。
	10/23	99_新しい学...	校務:学校運営に関わる業務	講演会の内容の要約	80%程度効率化	Chat GPT	講演をドキュメントで音声入力し、テキスト化、教員名は個人情報扱いと考えられ
	11/02	14_川登中	校務:学校運営に関わる業務	学校給食の衛生管理等に関する調査研究会での会場校校長のあいさつ文	80%程度効率化	Bard	
	11/02	14_川登中	校務:保護者・PTA・地域...	生成AIに関する取材及び承諾に関する保護者あてメール文の添削	80%程度効率化	Chat GPT	作成した文章を添削してもらうことにより、内容がスムーズになった。
	11/02	14_川登中	校務:学校行事に関わる業務	教育講演会1（e-ネット講座）のお礼状の原文	80%程度効率化	Bard	お礼状の原文をBardで検索し、グーグルによる検索で、内容を整えた。
	11/07	99_新しい学...	教育:その他	生徒の意見を集約し、要約	60%程度効率化	Chat GPT	スプレッドシートに記入させた内容を一括コピーして、要約させる。

図1

・各種通信（学年だより、学級だより）は作成者が誤字・脱字のチェックを生成AIで行うことにより、教務主任、教頭、校長のチェックの時間短縮につながった。

・活用事例を市内で共有することにより、プロンプトの書き方、活用場面の参考になった。

・市内全体で、自発的に活用する動きが出てきた。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

武雄市立川登中学校（佐賀県）【指定校】

<教育利用> ②「生成AIを活用していく上での情報モラル」

情報モラル（オリエンテーション）

生成AIを学校現場に導入する前に、教育委員会と協力し、情報モラル学習を実施。この学習では、

- ・生成AIに関する基本的な情報
- ・大規模言語モデルの基本原則（図2）
- ・情報の信頼性と検証の重要性

に焦点を当てた。これに基づいて、生成AIを適切に活用するための留意点や約束ごとを生徒自身に考えさせた。個人のオリジナル性が求められる場面では使わないなどの意見が出された。

情報モラル（ファクトチェック）

ChatGPTが生成する情報の真偽について考える授業を実施。Chat GPT上で佐賀県を紹介するキャラクターを作成し、チャット形式で佐賀県の観光スポットや名産品などを紹介させた。会話を進めていくうちに、実在しない店名や特産品が示され、生成AIが作成したものには間違いがあることを再確認した。生成AIを活用する際の問題点を検討し、問題点に対処する方法について話し合い活動を行った。生成された情報をさらに検索にかけて、情報の真偽を確かめる生徒も見られてきた。

2

生成AIのしくみ

大規模言語モデル

大量のデータから、次に来る確率の高い単語を予測するように訓練されたシステム

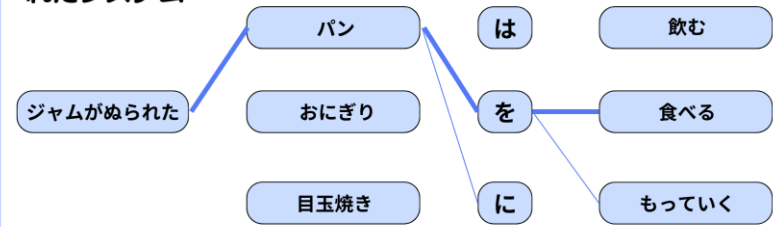


図2



ファクトチェックを効率的に、かつ正確に実施するためには、信頼できる情報源を見つけることが重要になります。

<信頼できる情報源の例>

- 1) 公的機関・行政機関のWebサイト
- 2) 専門家が発表する情報
- 3) 企業や組織の公式サイト
- 4) 新聞記事
- 5) 論文・科学技術文献

図3

リーディングDXスクール事業【実践事例】

武雄市立川登中学校（佐賀県）【指定校】

＜教育利用＞ ③「生成AIの基本操作とプロンプト」

プロンプト

プロンプトによって生成AIが出す回答に違いが生じることに触れ、プロンプトを作成する際に

- ・ 役割設定
 - ・ 条件
 - ・ 具体的な例や情報
 - ・ 出力形式
- 等を指示することで、自分の望む回答に近づけることができることを説明。
 (図4) その後、冬季休業中に生成AIを使って川柳づくりの課題を出し、作品は佐賀県が実施したDX川柳コンテストに出品した。

プロンプト作成のコツ

1. 役割設定
2. 条件
3. 事前情報や知識
4. 出力の形

役割設定

- ・あなたは、小学校の先生です。
- ・あなたは、DXコンサルタントです。

条件

- ・300文字で書いてください。
- ・小学6年生にもわかりやすい文章で書いてください。

事前情報や知識

- ・〇〇は、□□です。
- ・〇〇年は、□□で、△△がありました。

出力の形

- ・表にしてください。
- ・箇条書きで答えてください。

図4

画像生成AI

- 画像生成AI（Canvaを利用）を体験するために、
- ・ChatGPTで生成した物語をもとに、画像生成AIでイメージ図をさらに作成。それらを使ったデジタル絵本を制作。添えて動画を制作。
 - ・受験勉強に役立つ商品を課題とした商品開発とパッケージデザインを生成。

- ・短時間で、アイデアやデザインが作成され、新しいものづくりの可能性を感じた。
- ・同じプロンプトでも、違う回答が返ってくるため、プロンプトの書き方にさらなる工夫が必要なものの検討を続けていく必要がある。
- ・一方で、生成されたものの著作権については慎重な扱いが必要である。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

武雄市立川登中学校（佐賀県）【指定校】

＜教育利用＞ ④「個別最適な学び」「協働的な学び」につながる生成AI活用

英語科での活用

英会話の練習相手として利用。家庭でChat GPTで練習した後に、学校ではALTとの英会話を実施した。また、生徒各自が作成した英作文をChat GPTでより自然な英文になるように添削に用いた。Chat GPTが示した英単語や表現が難しい場合は、辞書や検索を用いて自分が納得できるようにすることを合わせて指導を行った。

教科の授業の中では、プロンプトは予め教員が準備をし（図5）、それをコピー＆ペーストして使うようにすることで、教科の学習が円滑に進むように工夫を行った。

参考

プロンプト1：文の訂正

#命令文:
あなたは中学校の英語教師です。入力文の英文に間違いがあれば修正しなさい

#制約条件:
・中学1年生で習得する英語の単語や文法を使いなさい。
・英文で間違いを修正した箇所を日本語で説明しなさい。

#内容:

プロンプト2：自然な文

#命令文:
あなたは英会話のスペシャル講師です。日本人の小学校低学年でもわかる単語と文法を使ってください。

#制約条件:
・内容の英文について、より自然な表現を提案してください。
・内容の英文をつないで文章にしなさい。
・内容以外の情報は入れないようにしてください。
・25ワード以内になささい。

#内容:

プロンプト3：
内容の充実（会話）

#命令文:
あなたは#英会話のスペシャル講師です。こちらの話を聞いてから質問してください。

#制約条件:
・提案は小学生でもわかる単語や文法を使ってください。
・1回の会話につき10ワード以内で返してください。
・1回の会話は1文で表現してください。

#内容:

New
Chat

図5

その他教科等での活用

＜数学＞

- ・解答に至るヒント、別解法の提示。

＜学級活動＞

- ・高校入試の面接練習。

＜技術・家庭（技術分野）＞

- ・2030年の電力構成に関する話し合い活動で、生成AIが示す別視点についても議論。

（教員）

学習支援の一環として、可能性は大きい。また、話し合い活動では、新しい視点での意見が示され、多様な考えやさらに、生徒の考えを深めさせるための手助けになると感じた。

（生徒）

「個別練習がしやすい」、「教材を生成させ、繰り返し学習できる」といったことから、学習への意欲向上につながった。イメージを文章や画像として生成できるので、表現が苦手な生徒にとって、新たな表現ツールになる可能性がある。